



岡山旭東病院
マスコットキャラクター
「モモコ」

臨床工学課は現在2人。臨床工学技士の高山課長(写真左上の奥)と河合スタッフ(同じく手前)が医師、機器メーカーと連携しながら最先端の医療をサポート。臨床検査課(写真右下)は、約100項目の検体検査、約20項目の生理検査を24時間体制で対応している。

健康讃歌

by 岡山旭東病院

臨床工学課と臨床検査課は、最先端医療を支えるプロ集団。



「正直、臨床工学技士ってご存じないでしょうか？ 当然だと思えます。普段、患者様が接するのは、医師や看護師、放射線技師などのスタッフ。我々はバックヤードで『生命維持管理装置』や『患者監視装置』など、病院内の様々な医療機器の操作や保守管理を行なう医療技術者です。…」と語る臨床工学課の高山課長。岡山旭東病院が提供する最先端医療。例えば、脳神経外科の手術をサポートする「画像支援ナビゲーション」は、術中に脳腫瘍など病変の方向や距離を術者に知らせるもので、ここでは臨床工学技士が重要な役割を担っている。「医療機器は、日進月歩で高度化複雑



化して、日々勉強ですが、すべては患者さまの安全のためです」とクールに語る高山課長が実に頼もしい。次に紹介する臨床検査課は、藤岡課長率いる九人の臨床検査技師が一年三六五日、二四時間体制で生理・検体検査を行なっている。「臨床検査課は、二〇年前、私が当院に入った時に開設しました。スタッフにもよく言うのですが、我々がしているのは『命を測る』仕事。より正確に、より迅速に患者さまに信頼あるデータを提供できるよう努力しています」。岡山旭東病院の急性期医療を陰から支え続ける臨床検査課。現在、ISO15189の認定を目指しながら、平均年齢二六歳の若きスタッフが昼夜を問わず「信頼の医療」のために業務に取り組んでいる。

◆お問合せ／岡山旭東病院

☎〇八六・二七六・三二二三
<http://www.kyokuto.or.jp>

院内探訪

医療秘書課

気持ちよく安心して受診していただくために。



おもに外来や入院などの医事業務を行なっているのが医療秘書課。現在、患者さまが最も接する機会の多い受付業務に10人、入院業務に5人のスタッフで対応にあっている。「受付から受診、会計まで、患者さまに気持ちよく、安心して過ごしていただくためにドクターの出欠や配置の確認など、スタッフ間で連携しながらチームワークで取り組んでいます」と語る木口・安部両副主任。昨年4月から始めたエスコート係も場所がわからない時や荷物の多い時に運んでもらって助かると大好評だ。

パッチ・アダムスホール(院内1階多目的ホール) イベント案内

- ◆ピアノ・フルート演奏会
1/11(金) 14時～14時半
- ◆コールLaLa コーラスコンサート
1/26(土) 14時～15時
- ◆絹島真月 ピアノコンサート
1/31(木) 14時～14時半
- ◆河野廣弘 ジャズピアノコンサート
2/5(火) 14時～15時 整理券:300円(小学生以下無料)
- ◆アイルリッシュコンサート
2/13(水) 14時～15時 整理券:300円(小学生以下無料)
- ◆第16回 園芸教室
2/23(土) 14時～15時半
- ◆ヴォーカルアンサンブル オッサ コンサート
3/1(土) 15時～ 整理券:300円(小学生以下無料)
(整理券は1月下旬から)

※どなたでもご参加いただけます。